

## 営団地下鉄南北線・都営三田線と相互直通運転を開始

平成12年9月26日（火）から

東京急行電鉄株式会社

東京急行電鉄（本社：東京都渋谷区、社長：清水 仁）では、営団地下鉄南北線溜池山王～目黒間、都営三田線三田～目黒間の開業にともない、目黒駅において当社線目黒～武蔵小杉間と都心側地下鉄線（営団地下鉄南北線・都営三田線）との相互直通運転を平成12年9月26日（火）から開始します。

これは、運輸大臣の諮問機関である運輸政策審議会が昭和60年7月に出した7号答申の中に盛り込まれた首都圏における鉄道網整備に基づいて、帝都高速度交通営団、東京都、当社で整備を進めてきたものです。

当社では、東横線複々線化事業として工事を進めてきており、東横線多摩川園～日吉間を複々線化し、田園調布～多摩川園間で東横線と並行して走る目蒲線の目黒～多摩川園間を長編成車両（最大8両）が走行できる規格に改良し、目黒駅で都心側地下鉄線と相互直通運転を行うというものです。これにより、目蒲線に東横線のバイパス的な機能を持たせ、都心への新しいルートを東横線に付加することで、東横線の混雑を大幅に緩和させることができます。

昭和63年3月に着工した日吉駅改良工事をはじめに、田園調布～多摩川園間改良工事、大岡山駅改良工事、目黒駅改良工事、多摩川橋梁架替・増設工事、新丸子～武蔵小杉間線増工事に順次着手し、現在までにほぼ整備は完了しています。今後は相互直通運転に向けた準備工事が進められることとなります。また、工事未着手区間である東横線武蔵小杉～日吉間線増工事につきましては、環境アセスメントの手続きを終了し、間もなく工事に着手する予定で準備を進めており、この工事区間完成時には目黒～日吉間で相互直通運転を行う予定です。

なお、目蒲線では平成12年8月6日（日）から運行系統を目黒～蒲田間から相互直通運転に対応した目黒～多摩川園～武蔵小杉間と多摩川園～蒲田間の2系統に変更いたします。これは、相互直通運転開始に先立ち、乗務員の習熟等を図るために実施するものです。

また、目蒲線目黒駅付近～洗足駅付近間においては、現在、東京都、目黒区、品川区、当社の4者による共同事業として、立体交差工事（18踏切道を解消）を進めており、この区間の完成は平成14年度を予定しております。そのため、相互直通運転開始時には、この区間は仮施設での営業となります。

相互直通運転および東横線複々線化事業の概要は次のとおりです。

## 相互直通運転の概要

1. 実施時期 平成12年9月26日(火)  
※営団地下鉄南北線溜池山王～目黒間、都営三田線三田～目黒間開業時
2. 相手路線 営団地下鉄南北線  
都営三田線
3. 運転間隔 平日 朝混雑時 4分00秒
4. 編成両数 6両編成
5. その他 東急線内、ホームドア方式によるワンマン運転  
※目蒲線立体交差工事で仮設駅となる不動前駅・武蔵小山駅・西小山駅については、駅係員の監視によるワンマン運転になります。

## 東横線複々線化事業の概要

1. 事業区間 目蒲線・目黒～多摩川園間(7.8km)の大規模改良工事  
東横線・多摩川園～日吉間(4.8km)の複々線化工事
2. 事業内容 東横線多摩川園～日吉間を複々線化し、目蒲線目黒～多摩川園間を長編成車両(最大8両)が運行できる規格に改良し、目黒駅で都心側地下鉄線と相互直通運転を実施することで、東横線に目蒲線をバイパス路線として利用した都心へ向かう新しいルートを付加する事業。
3. 工事内容
  - ①日吉駅改良工事(昭和63年3月着工、平成3年11月完成)
    - ・線路路盤を約3.5m掘り下げ、地下ホームとし、ホーム幅を7.3mから10.7mに拡幅。
    - ・地下化により、改札口を1カ所に集約するとともに、地下化によって生まれた駅上部を利用して、東西自由通路、バス広場、駐輪場を整備。
  - ②田園調布～多摩川園間改良工事(昭和63年11月着工、平成9年6月完成)
    - ・田園調布駅は地下化して、同方向・同一ホーム(4線2ホーム)に改良し、改札口を2カ所から1カ所に集約し、地下化により生まれた駅上部を利用して、東西自由通路、バス広場を整備。
    - ・多摩川園駅は高架化して、同方向・同一ホーム(4線2ホーム)に改良。
    - ・相互直通運転にともない、目蒲線多摩川園～蒲田間は折り返し運転になるため、目蒲線多摩川園ホームを地下に新設。
  - ③大岡山駅改良工事(平成2年10月着工、平成10年12月完成)
    - ・地下化して、目蒲線ホームと大井町線ホームを同方向・同一ホームに改良。
    - ・駅前踏切道を含む5カ所の踏切道を解消。

- ④目黒駅改良工事（平成3年4月着工、平成10年9月完成）
  - ・都心側地下鉄線との相互直通運転を実施するために、従来より約20m降下させて地下化。
- ⑤多摩川橋梁架替・増設工事（平成4年2月着工、平成9年12月完成）
  - ・旧橋梁を撤去し、複々線化に対応した橋梁を新設。
- ⑥新丸子～武蔵小杉間線増工事（平成5年12月着工、平成11年5月高架本設化）
  - ・新丸子駅付近は既設高架橋を拡幅し、複々線化に対応。
  - ・武蔵小杉駅付近は盛土を撤去し、複々線の高架橋を新設。
- ⑦目黒駅付近～洗足駅付近間立体交差工事（平成7年11月着工、平成14年度完成予定）
- ⑧武蔵小杉～日吉間複々線化工事（未着工）

以 上